

高橋里美 （註） 哲學者、文學博士。明治十九年十一月二十八日山形縣生れ、昭和二十九年五月六日歿（六八一—一九六五）。明治四十二年東京帝國大學文科大學哲學科卒。第七八高等學校・新潟高等學校各教授、山形高等學校校長を經く、昭和二年東北帝大教授、二十四年學長。二十年文化功勞者。日本學士院會員。

著譯書 『現代の哲學』（大正六年八月）二十五百岩波書店『哲學叢書』（コヘーゲル哲學概論』（武市健人共譯、昭和七年一月十五日岩波書店）、『全體の立場』（昭和七年七月十日岩波書店）、『體驗と存在』（昭和十一年二月）二十五百岩波書店）、ベルグソン著『物質と記憶』（譯、昭和十一年十一月十五日岩波書店）、『岩波文庫』（）、『認識論』（昭和十二年十一月五日岩波書店）、『歴史と辯證法』（昭和十四年二月）二十五百岩波書店）、『私の哲學と人生觀』（昭和二十六年七月五日角川書店）『角川新書』（）、『時間論』（昭和二十八年八月）二十五日協同出版株式會社）、『高橋哲學』（野辺地東洋編、昭和三十年十一月）二十日福村書店）等。

